

結成以來組合は個人の政黨支持自由とし但し組合の名譽を汚す事は許さぬと決議し今日迄來つたのである、勞働組合が無産政黨を支持するのは當然であるが結成當時は色々の事情により白紙としたのだが過去四ヶ年の經驗上政治化される重要問題が多くなつた、退職金の問題にしても吾々の爲に活動したものは無産政黨のみだ唯一つ無産黨たる社大黨を支持したい。

反對意見 渡邊仁外二、三名より過去に於て各種組合が經濟闘争より政治的に進出し結局行詰りを來して居る吾が組合も内部的事情の爲に六支部が休會してゐる有様で此の際政治的に個人の自由を束縛する事は組合の將來に面白くない、又中立支持或は無

産黨的な小さな團體を支持する者に對する將來の取扱はどうか、積極的な態度をやめ政治部の設立の程度に止めて貰ひたい。

賛成意見 柴田<sup>保</sup>平其の他より、日鐵合併、退職金増配の問題は誰がやつて呉れたか、經濟闘争のみではフアツンヨにやられるのだ、現状維持は進歩のない事を示すものだ。

折衷意見 幸義知より本問題を否決或は保留する事あるやそこに起る影響を恐れるものである決議されたる他の事項が何にもならなくなる反對意見も組合を思つての事であり、其の精神には賛成であるが將來起りはせぬかと言ふ諸問題を心配されての意見であるから大會の決議とせずこの精神に蓋を政治部に